

## おかしいなと気づいたときに...

中学校

目的 コミュニケーションにおいて、相手を傷つけずに自分の気持ちを表現することの大切さに気づく。

日常生活の中で人権にかかわる問題に出会ったとき、見過ごすことなく何らかの行動を起こすことの大切さに気づき、自分の生き方につなげる。

## 気づく

返答に困ったり断りにくかったことや、言い出せなかった経験を話し合おう

できるだけ多くの生徒が共感できる場面を出す。

「 さんを無視しよう」  
「お金を貸して」  
「当番をさぼろう」

## 深める

自分の気持ちが相手に伝わる言い方をグループで考えよう

相手を傷つけずに、自分の気持ちを伝える適切な言葉や表現のしかたを考える。

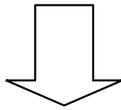
聞いたときに気持ちが温かくなる言葉と心に痛みを感じる言葉  
言葉だけが表現の手段ではないことをおさえる。

## 広げる

ロールプレイで自分の気持ちを伝えてみよう

言い方によって相手に伝わったり、うまく伝わらなかったりすることに気づく。  
感想を出し合ったり、批評し合ったりして自分の言い方を再度考える。

最もうまく相手に気持ちを伝えたグループを相互評価で選ぶ。  
ロールプレイ以外の方法も工夫できる。

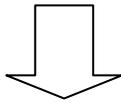


実践する

## 実際に自分の気持ちを伝えてみよう

一定期間を設け、おかしいと思うことに会ったときに、自分の気持ちを伝えるよう意識しながら過ごす。

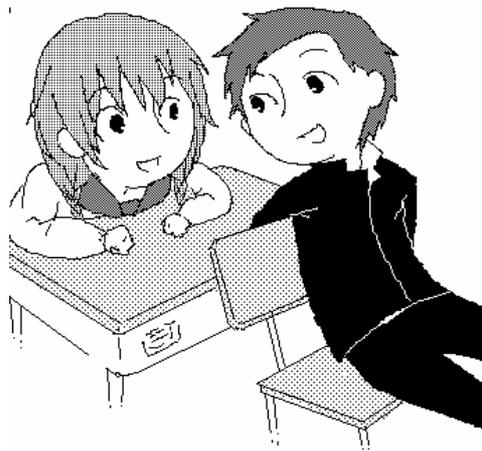
・・週間などのスロージョーガンの掲示等の工夫をする。



振り返る

## 気がついたことを話し合おう

実践したことや気づいたことを交流する。  
言葉のもつ力に気づき、ふだんの生活でも相手にかける言葉について考え発表する。



【学習を進めるにあたって】

・コミュニケーションには様々な要素があり、表情や話し方・身ぶりなど他の要素も重要であることを押さえない。

